

タ S 「タイラントソード」

タイラント・ソード

機体名	タイラント・ソード	画像
型式番号	SX・NFR-01SES	
英語名	TYRANT SWORD	
所属	アナハイム第13開発局【ネオ・ファリア】	
パイロット	キース・マクレガー中尉	
装甲材質	多重成形アクティブ・スペースドアーマー	
装備	SE ジェネレーター式ビームキャノン	
作品名	タイラントソード	
参考書籍	ホビージャパン「タイラントソード」	

内容

アナハイムにおいて秘密裡に進められていた MS にかわる新しい機動兵器体系の確立を目的とした「SE 計画」。

その具体的成果こそがこの機体で、「SE 計画」によって得られた新技術の中核は SE ドライブと呼ばれる推進システムと反磁力、反重力として機能する SE ジェネレータである。

武装はこの機体専用として開発されたビームキャノン。

SE ジェネレータの導入により従来のビームライフルでは不可能な連続発射が可能であり言わばビームマシンガンだ。

「ソード」は MS や MA と同じロボットカテゴリーを表し、開発者の「従来の兵器とは違う」という思いが込められているらしい。

テストフライトにおいて最新鋭の高機動 MA 三機を 180 秒で撃破、実戦においてもシロッコの乗るメッサラを退けている。

スレイヴ、パシケファロ、アパト、イクチオンの補助兵器を随伴した最終段階におけるこの機体の戦力は地球圏の全 MS に匹敵する。

様々な勢力の狭間で均衡を保っている連邦にとって、それを崩しかねない「ソード」の存在はあまりにも危険であり、闇に葬り去られた。

備考

スペック

項目	内容
全高	21.4m
頭頂高	
本体重量	52.6t
全備重量	82.3t
ジェネレーター出力	
スラスタ推力	

バーニアスラスタ	熱核反応ペレット6基
センサ有効半径	